

県代表として堂々の演奏



3月19日、第8回日本太鼓ジュニアコンクールが、まつもと市民芸術館（長野県松本市）で開催されました。県代表として、相州海老名東柏太鼓（島田健次代表）が出演し、勇壮な演奏を披露しました。



撮影||広報まちかどカメラマン・山内和雄



仲間と共に学びの成果を発表



3月18・19日「学びあう 仲間と育てる大きな未来」をテーマに、第22回公民館まつりが中央公民館・文化会館などで開催されました。7000人の来場者が、公民館を学習の場とする人たちのステージや展示発表などを楽しみました。

児童の交通安全願って

3月22日、「新入学児童の交通安全に役立ててください」と、交通安全横断旗1400本と横断指示旗60本が、(株)神奈川県トラック協会相模地区支部海老名地区（相場與志雄会長）写真右から2人目）から市に寄贈されました。



外国人のための施設めぐり



「外国人のための施設見学会」が3月10日に実施。市内在住の外国人が、英語の通訳者を介して中央図書館や消防署などの施設で、業務内容の説明を受けました。

秋葉山古墳で石碑の除幕式

昨年7月に国の史跡に指定された秋葉山古墳群の名称などが刻まれた石碑の除幕式が、3月17日、同古墳群1号墳前で行われました。当日は市教育委員や文化財保護委員、地元自治会長など約50人が出席。石碑の隣には、案内板も設置されました。



全小中学校にサイレンなど配備



市教育委員会では、小中学校敷地内への不審者侵入の際、いち早く危険を知らせる「赤色回転灯付きサイレン」（写真右）と、「ネットランチャー」（不審者を拘束するための網を発射する装置＝同左）を全校に導入、3月14日に配備を完了しました。